



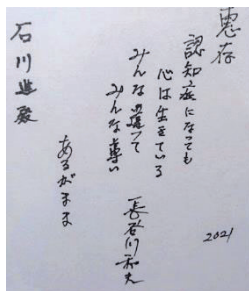
2021年 11月
第 172号

シーダ・ウォーカー

時事寸考

シーダ・ウォーク施設長・医師の吉田晴彦です。新型コロナ新規感染者が急速に減りましたが原因ははっきりせず今後どうなるかもよく解らない状態です。今回はコロナを離れて最近気になったご高齢の研究者お二人について書きます。

真鍋淑郎氏、1931年9月21日愛媛県生まれ、90歳。今年度のノーベル物理学賞を「地球の気候を解析する手法を開発し、大気中の二酸化炭素濃度の増加が地球温暖化に影響することを実証した業績」で受賞しました。親類に医師が多く、当初は自分もなるつもりで大阪市立医大に入学、しかし「医師に向いていない」として東大理学部地球物理学科に移り1953年卒業、同大学院で「数値予報」を研究し1958年博士課程修了。同年アメリカ国立気象局に研究員として招聘され、当時の最新コンピューターを使った1960年代の仕事が今回の受賞の背景となっています。「アメリカでは自由に研究ができた」と仰っていますがそれなりの業績が既にあったから招聘されたのでしょう。1975年アメリカ国籍取得、同時に日本国籍は抹消されました。

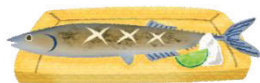


認知症相談支援・研修センター 結のサイトから拝借、石川氏は同センター長

長谷川和夫氏、1929年2月5日愛知県生まれ、92歳。1953年慈恵医大卒業。東京都老人総合研究所心理精神医学部長、聖マリアンナ医科大学教授・同学長などを歴任、2005-2009年高齢者痴呆介護研究・研修東京センター長を務めました。なんととっても認知症スクリーニングに用いられる簡易的認知機能テスト「改訂版長谷川式認知症スケール(HDS-R)」の作成で有名です。長谷川先生は2017年、ご自身が認知症であることを公表しました(嗜銀顆粒性認知症というタイプのような)がその後も講演などなさっています。

栄養科より今月の一押しメニュー

11月23日(火)昼食には「のり巻き・いなり寿司、豚汁」をご用意します。その他には「栗ご飯」、「秋野菜カレー」、「さんまの塩焼き」などを予定しています。献立では季節感を大切にしており、11月後半からは内容が秋から冬に切り替わっていきます。これからだんだん寒くなっていきます、しっかり食事をとり、元氣にお過ごしください。



シーダ・ウォークは高齢者をご家族を支援する施設です。

- 入所 ①ロングステイ：1か月～
- ②ショートステイ：1週間程度
- 通所リハビリテーション(デイケア)

介護老人保健施設 シーダ・ウォーク

杉並区桃井3-4-9(荻窪消防署 隣) 03-5311-6262

体力測定をしました



歩くスピードを測っています



握力も大切

シーダ・ウォークではリハビリに力を入れています。リハビリを通して日常生活に必要な筋力が保てているかどうかを試験的に計測しました。今後にご利用者全員の方の体力測定を進めていく予定です。



反射神経はどうでしょう。落ちてくる棒をつかめますか？

デイケアのプログラムをリニューアルしました

10月1日よりデイケアのプログラムの内容をリニューアルしました。それぞれ方のやりたいことに合わせて小グループ活動の種類を増やし、また、その方の体力に合わせてリハビリプログラムの内容や活動量を見直しています。

書道。いつの間にか背筋が伸びています



季節のお花を使ったフラワーアレンジメント



リハスタッフと一緒に体を動かします

2021年10月25日発行 vol.172 発行責任者: 吉田晴彦
編集責任者: 飯田一輝 発行: 社会医療法人河北医療財団
介護老人保健施設シーダ・ウォーク
〒167-0034 東京都杉並区桃井3-4-9
TEL. 03-5311-6262(代) FAX. 03-5311-6180
<https://kawakita.or.jp/suginami-area/cedar/>



日々の生活を楽しく...

(2階フロア編)

植えて 育てて 収穫しました



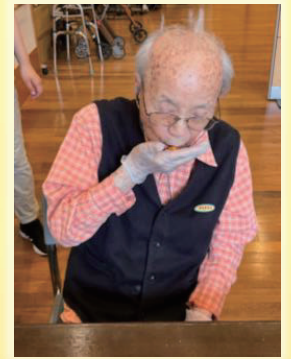
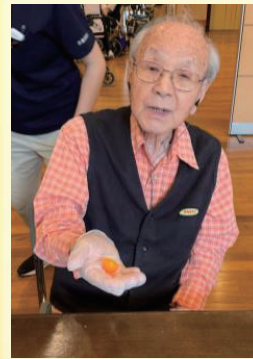
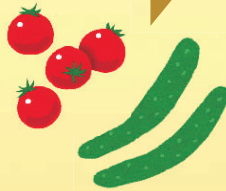
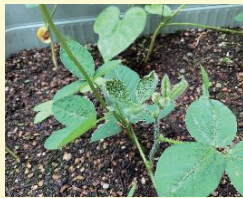
2階フロアでは今年にはナス、ピーマン、キュウリ、枝豆そしてミニトマトの苗を一緒に植えました。



無事に
収穫
できました



収穫したミニトマトを、ご利用者に切り分けていただきました



みんなで育てたトマトを試食!

癒しの香りに包まれて...

体験!

アロマ マッサージ

アロママッサージ用の道具を揃えて準備万端!

アロマオイル

パウダー

スチーマー

イオン導入器

ジェル



フェイスパックをして、アロマを焚いて。
「あ〜 こんな初めてのたわ〜」

手も爪も
マッサージでしっとり



気持ち
よかったわ〜



これからもご利用者の皆さまに楽しんでいただけるよう、職員みんなでアイデアを出し合って、工夫していきたいと思ひます。